



津波避難困難地域の解消に向けて積極姿勢を

ネット 保坂 令子



質問…津波避難では、限られた時間内にハザードマップにある避難対象区域の外側に出ることが何よりも大切で、それが難しい場合に区域内の津波避難建築物に避難する。避難困難地域の解消に向けては、ハード整備の方針を早急に打ち出すべきではないか。

市長…さらなる津波避難建築物の確保や避難経路の安全対策に取り組む。

質問…津波避難建築物は、民間による施設整備・改修の折に協力してもらわなくては必要な場所での確保が進まない。総合防災課だけでなく、まちづくり関係課との連携体制が必要と考えるが、いかがか。

市民防災部長…津波避難建築物の確保に向けた課題と向き合うため、まちづくりの視点を踏まえ、関係各課の連携を図る。

その他の質問:不登校特例校の開設の方針決定した経緯について、携帯電話中継基地局条例を生かすための諸課題



中学校夜間学級や自主夜間中学への支援を

日本共産党 高野 洋一



質問…義務教育を修了しないまま学齢期を経過した方や、不登校などさまざまな事情により十分な教育を受けられなかった方、外国籍の方などが再び学ぶ場として、夜間中学がますます重要な役割を果たし、その期待も高まってくると、文科省は全国の自治体に通知している。

そこで、市教育委員会として、新たに県内3カ所目に設置された相模原市の夜間中学校などと、あらかじめ連携協定を結び、より多様な学びの場の確保に努めるよう求めたい。

教育文化財部長…学びの場の提供は重要なことと認識している。希望者が出た場合は、スムーズに通学できるように進めていきたい。あらかじめ連携協定を締結することを含めて、検討していきたい。

その他の質問:市庁舎現在地利活用計画の検討状況について、市職員の基本姿勢と職場状況について



その他議員の一般質問項目

公明党 大石 和久

大石和久議員は、監査委員就任に伴い、議会の申し合わせにより、一般質問を取り下げました。

公明党 児玉 文彦

- 1 二階堂地域の停電対策に関して
- 2 民法233条3項1号～3号の改正に関して

児玉文彦議員は病気欠席のため、一般質問を実施しませんでした。

無所属 松中 健治

- 1 鎌倉芸術館、生涯学習センター等の予定取りについて。
- 2 最近の地震多発での警戒について。ドローンの活用について。文化財の防災対策。
- 3 IT、AI、DX等関係調査研究について。
- 4 観光資源、近現代等、郷土歴史館について。



請願・陳情について

市民の皆さまの意見・要望を、市議会を通して行政に反映させる制度として請願と陳情があります。請願は1人以上の紹介議員の署名または記名押印が必要ですが、陳情は不要です。請願・陳情はいつでもご提出いただけますが、直近の定例会で審査を行うためには、定例会が始まる日の前日までにご提出ください。

提出に当たっては、所定の様式がありますので、議会事務局までお問い合わせください。なお、様式は鎌倉市議会ホームページからダウンロードできます。

所定の様式のダウンロードはこちら▶



こどもまんなか社会の実現について

自民党 志田 一宏



質問…喫緊の課題として、保育の質の向上と保育士の確保が重要だが、市の取り組みを伺う。

こどもみらい部長…民間保育所などに対し、保育士の処遇改善を図るため、市単独で補助金を出している。また、令和4年度から保育補助者の雇い上げに必要な補助を行っている。

質問…こどもまんなか社会の実現については、教育行政の役割は大きい。教育長は、こどもまんなか社会の実現をどのように考えるか。

教育長…子育てによる格差を是正していく、学校がこどものニーズに添えていく、両親が安心して育児や教育に関わることができる制度の構築などを実施していく必要があると考える。

その他の質問:



障がい者各種手当等、所得制限について

ゆめみらい 中里 成光



質問…「誰一人取り残さない 共生共創の実現を目指す鎌倉市」としては障がい児を対象とした制度・サービスについては、将来的には保護者等の所得制限を撤廃し、所得に関係なく障がい児が手当を受け、また、費用負担なくサービスを受けられるようにすべきと考えるが、いかがか。

市長…所得制限を撤廃することで発生する市の財政負担や、事務負担の増大、他の制度とのバランスなど課題も多いが、障がいのあるなしに関わらず誰もが安心して子育てできる環境整備に向けて、前向きに検討を進めてまいりたい。

その他の質問:①障がい者雇用・福祉について、②死者ゼロ防災を目指して、③鎌倉市民のグリーン電力について



本市の自殺対策について

無所属 久坂 くにえ



質問…長時間労働の是正など職域における自殺対策の重要性は高まっている。商工会議所に協力してもらい、市内事業者に向けてゲートキーパー養成講座の働きかけ等を行えないか。

市民防災部長…商工会議所への協力要請を行うことを検討する。

質問…児童・生徒からのSOSに気付き、受け止められるよう保護者に対してもゲートキーパー養成講座等周知できないか。

教育文化財部長…市長部局と連携して保護者への周知を進めていく。

質問…チャットなどを利用した24時間体制で相談を受ける体制を市独自にNPOなどと提携することにより実施できないか。

健康福祉部長…相談体制の強化については今後も研究を行う。

その他の質問:グリーフケアについて



議会を傍聴しませんか?

令和5年(2023年)5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法の位置付けを5類感染症に見直す政府の方針を受け、6月定例会より、特別に設けていた傍聴人数の制限をなくし、通常の傍聴人数(本会議90名、常任委員会等15名)に戻しました。

本会議の傍聴方法

本会議当日に、市役所議会棟入口にある警備員室で申し込みし、傍聴券を受け取ってください。

常任委員会等の傍聴方法

委員会当日に、市役所2階の議会事務局で申し込みし、傍聴券を受け取ってください。

※ゆめみらい=夢みらい鎌倉
日本共産党=日本共産党鎌倉市議会議員団

自民党=自民党・無所属の会
ネット=神奈川ネットワーク運動・鎌倉

公明党=公明党鎌倉市議会議員団
銀河=銀河鎌倉